



二輪草だより

センターの活動予定

- ◆8月末日 二輪草だより8月号発行
- ◆8月未定 二輪草プラン推進委員会議

第13回 二輪草セミナー終了報告

6月3日(金)に「第13回二輪草セミナー」を開催し、32名の方が参加されました。今回は、「育児支援制度・介護支援制度について～本学の支援制度について学ぼう～」というタイトルで、総務課労務管理係 渡邊 啓子係長にご講演していただきました。まず、介護支援制度について、対象者を常勤職員と非常勤職員に分けながら、身近にある例や注意事項を上げて具体的に話してくださいました。「介護は突然に起こることで、事前に届けを出すことはできないため、事後報告は認められるか?」という質問には「書類の手続きがあるため、早いことにこしたことはないが、いろいろなケースがあるので、まずは労務管理係までに相談して欲しい」との事でした。



育児支援制度では、常勤職員と非常勤職員さらに父親の立場での支援制度について話され参加していた男性の方々も、時折頷きながら熱心に耳を傾けていました。渡邊係長の話はとも分りやすいと好評で、参加者に渡されたそれぞれの資料には、可愛いイラストや共通のマークを使用するなど、見る側にとって理解されやすい工夫が凝らされ制度という言葉から想像される堅苦しさはなく、なごやかな雰囲気でのセミナーになりました。渡邊係長には忙しい中で準備や丁寧な講演をして頂き、心より感謝申し上げます。またセミナーでいただきました資料は二輪草センターにございますので、ご希望の方はご連絡ください。



※合同入局説明会の詳細は次号で詳しく掲載します。

『看護学生と看護師によるふれあいランチタイム』 終了報告

7月6日(水)、看護学生と看護師による「ふれあいランチタイム」を開催しました。学生が臨床現場の看護師と交流する中で、一番の関心事である自身の将来について語り合う機会を設けようと企画したものです。学生のほとんどが就職先や希望部署を決める時期であることから、看護師へ積極的に質問していました。卒業後のキャリアアップや、仕事と家庭の両立、また職場の雰囲気など、看護師の体験談を交えての説明を熱心に聞いていました。



自由参加の昼食を取りながらの会でしたが、学生43名、看護師23名が参加し大盛況でした。食事と飲み物を用意しましたが、焼きたてパンが大変好評でした。

催し後のアンケート結果では、「話しやすい雰囲気良かった」、「病棟の様子や勤務体制、業務内容を知ることができた」

などが寄せられ、学生が「卒業後」をイメージする良い機会になったと考えます。

学生と看護師、限られた少ない時間でしたが和気あいあい、楽しい時間を共有できました。

(看護部総務担当副看護部長 稲葉久子)



病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【6月20日～7月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数 1回	利用回数 1回
バックアップナース	依頼回数 9回	稼働回数 7回
病後児保育室	依頼回数 2回	利用回数 2回
カウンセリング相談		利用回数 2回

* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510
北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニョレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp
開設時間8時30分～17時15分



二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>